

輝くシルバー いなべ

平成31年1月

29号

地域社会に輝くシルバーパワー

迎春



互助会親睦旅行 滋賀県マキノ町 メタセコイア並木 (会員撮影)



公益社団法人 いなべ市シルバー人材センター

本部 〒511-0428 いなべ市北勢町阿下喜2624-2
TEL (0594) 82-1800 FAX (0594) 72-7741
E-mail inabe-sj@m3.cty-net.ne.jp
ホームページ <http://www3.cty-net.ne.jp/~inabe-sj/>



QRコード (携帯電話で見られます) ▶

新年のご挨拶

公益社団法人 いなべ市シルバー人材センター

理事長 渡辺 勇



新年あけましておめでとうございます。

皆様におかれましては健やかに新年をお迎えのこととお喜び申し上げます。

昨年中は、当センターの運営に会員、行政、企業、地域の皆様の暖かいご支援、ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、日本経済も穏やかに回復基調にあります。国内では少子高齢化と人口減少が進行し65歳以上の人口が総人口の28%を超え、超高齢化社会がすぐそこに迫っています。

こうした中、当センターの事業状況は、会員の皆様と一丸となり事業推進した結果、平成30年度上期の契約実績は過去最高の状況となっています。

これもひとえに、会員の皆様の日々の活動が地域の方から期待して頂いている証であり、深く感謝申し上げます。

今後超高齢化社会を迎えようとしている中、働く意欲のある高齢者が誇りと生きがいを持って活躍できる場を提供し、活力ある地域の発展を目指します。

当センターでは本年より始まる第4次中期事業計画において、「自主・自立、協働・共助」の基本理念のもと安全適正就業を踏まえて会員の皆様と共に働き、助け合い、力を合わせて地域社会への貢献を図ってまいります。

今後も地域の皆様に「愛され信頼され活気あるシルバー人材センター」となるよう役職員一丸となり努力致しますので、更なるご支援ご協力ををお願い申し上げます。

今年一年、皆様の健康とご多幸を心より祈念しまして年頭の挨拶といたします。



新年あけまして おめでとうございます

いなべ市長 日沖 靖

いなべ市シルバー人材センターの皆さんにおかれましては、健やかに新年をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。

日頃から市行政各般にわたり、格別のご理解とご協力を賜り誠にありがとうございます。シルバー人材センターの皆さんには高齢者の希望に応じた就業機会の創出にご尽力いただき、会員の皆さんには豊かな知識と経験を活かしてご活躍いただいておりますことに心から敬意を表します。

さまざまな就業依頼に応え、生涯現役世代として活躍される皆さんの姿は、少子高齢化社会における地域の要として大変心強い存在であります。皆さんが培ってこられた知識や経験は、よりよい地域社会の実現にかかせないものです。

市もシルバー人材センターの皆さんの力を借りて、よりよいまちづくりを目指していきたいと考えておりますので、これからもご協力いただきたく宜しくお願い申し上げます。

おわりに、いなべ市シルバー人材センターの益々の発展と会員の皆さんのご健勝とご多幸をお祈り申し上げ新年の挨拶とさせていただきます。

謹賀
新年

本年もよろしくお願ひ申し上げます

役員

理事長	渡辺 勇	理事	日沖 實雄
副理事長	近藤 雅孝	理事	渡邊 良造
常務理事	渡部 武	理事	寺村 昇幸
理事	伊藤 庄平	理事	三好 成之
理事	藤田 文義	理事	児玉 達雄
理事	二井 正	監事	川瀬 孝男
理事	小林 源一	監事	小林 悟

職員

事務局長	渡部 武	員弁業務担当	渡邊 清嗣
総務・経理担当	多湖 公	大安業務担当	梅山 時男
事務	川瀬 奈津美	事務	梅山 真由美
北勢業務担当	佐藤 泰博	合同担当	二之夕 秀明
藤原業務担当	羽場 敏夫	バス事業担当	藤野 清
事務	岡本 なおみ		

私たちは亥年生まれです!



羽場正信 (藤原)

“年おとこ”に因んで原稿を依頼され、改めて年齢を自覚すると今年6回目の亥年を迎えることに感慨深いものを覚える。

はるか遠い昔、幼少の私は病弱で、母の背におぶさって言い知れぬ安堵感に浸ったのを想い起こした。時は流れ、子を持つ親となり、幼い長女は私の母に手を引かれてよちよち歩いた。母が娘の顔を覗き込むと、娘は反応して「ばあば」と言い、私の母はそんな娘の仕草を楽しんだ。いつしか娘は私の母の背丈を越えた。二人並んで歩くとき、娘は母に歩幅を合わせ「おばあちゃん」と声を掛け、祖母の身をかばうようにそっと肩に手をまわした。またまた歳月を刻み、今、娘は横浜に嫁ぎ中一の女の子が居る。この孫娘が短歌の授業で石川啄木の『たわむれに母を背負いてそのあまり軽きに泣きて三歩あゆまず』に接したとき「急にお母さんの声が聞きたくなった」と言って、直後の休憩時間に携帯電話してきたそうだ。携帯の声は明らかに涙声で、「どうしたの?」と問いたらずと「お母さんが啄木のお母さんと重なって何故か涙が出てきた」と答えたと言う。さて、私の母も今年満92歳になろうとしている。すっかり丸まった母の背を見て哀しくもあるが、孫娘がいいふうに育っていることに幸せを感じる今日この頃である。



渡部守 (員弁)

会員の皆様新年あけましておめでとうございます。

歳男の原稿を業務担当者の方かお願いされて、6回目の歳男を迎えるのだという実感が湧いてきました。

私は平成25年にシルバーに入会しました。入会の動機は、知人から企業関係の草刈りの仕事を頼まれて就業したのがきっかけで、現在はナガシマカントリークラブでゴルフ場のコース間の草刈りの仕事をしています。年間通して作業をしていますが夏場は大変で、塩分、水分の補給に気をつけ、熱中症対策に気を使っています。定年後は家でゆっくりし、家内と旅行などを楽しむ予定でしたが、仕事が年々忙しくなり出かける余裕がなくなり忙しい毎日を送っています。仕事をしているといろいろなお客さんとの出会いがあり、とても楽しいです。草刈りをしている近くにボールが飛んでくることがあります。そんな時は「お客さん、先ほどのボールならここにありますよ」と教えてあげます。これからも無事故就業を目指し、元気な間はこの仕事を続けていきたいと思ひます。皆さんも健康に注意して頑張りましょう。



水谷忠昭 (北勢)

新年あけましておめでとうございます。

前職場を70歳で定年退職となり、ボケ防止、健康維持を目的にシルバー人材センターに入会させていただきました。

想起してみますと、私たち団塊の世代は昭和30年代中頃に小学校を卒業、各家庭は大家族で3世代が同居し兄弟もたくさんいました。

今のようにごちそうはありませんでしたが、自給自足の生活を楽しんでいたように思います。

同級生、子どもたちも沢山いたので遊びの中で上級生から礼儀や作法を自然と教えてもらいました。

現在では、子供たちも独立し夫婦2人世帯になりました。これから老々介護の問題もありますが、平和な時代に育ち大病もせず健康で暮らせたのが良かったと思ひます。

今後も特に就業中の事故に注意し、安全にシルバーの仕事ができるように、趣味と旅行、朝の散歩で足腰の準備を行い、楽しく充実した毎日を過ごしたいと思ひます。



小林悟 (大安)

新年あけましておめでとうございます。

今年私が歳男という事はなにも考えていませんでしたが、原稿の依頼を受けて初めて72歳になるんだという実感が湧いてきました。今まで、大きな病気もせず元気に暮らせたのも私を支えてくれた家族のおかげと感謝しております。長年勤務した会社を定年退職した後、アルバイトをしておりましたが近所の先輩からシルバー人材センターへの入会を勧められ最初は除草班で仕事をさせていただき、その後現在の大安学校給食センターで配送の業務に従事させていただいております。配送業務は9名のメンバーで構成されており毎朝就業前のミーティングで責任者の方からの学校の状況や、注意事項を聞き、またメンバーの持っている道路状況や前日の車の調子等の情報交換をしております。作業にあたってはお互いの声掛け・指差し呼称・運転中の交差点や踏切での声を出して安全確認をする等により事故を起こさないように注意しております。これからも無事故・健康で仕事をさせていただくよう努めてまいりたいと思ひます。また、昨年か当センターの監事をさせていただくことになりました。少しでもお役に立てるよう努力してまいりますのでよろしくお願いいたします。最後になりましたが会員の皆様のご健勝をお祈り申し上げます。

安全適正委員会だより

“ヒヤリ、ハットを無くし無事故へ”

安全適正委員長 近藤 雅孝



新年あけましておめでとうございます。

会員の皆様におかれましては健やかに新春をお迎えのこととお喜び申し上げます。

会員の皆様には各種の安全・適正就業の取組みに御協力を頂き厚くお礼申し上げます。

さて、上期では11件の傷害事故や賠償事故等が発生しております。

昔から言われておりますようにハインリッヒの法則というものがあります。

この法則は労働災害の発生確率を調査したもので、大きな事故の前段階には29件の軽症の事故と300件の傷害に至らない事故（ニアミス）があるという経験則、またその背景には数千、数万の危険な行為が潜んでいるという事です。

シルバーの仕事は多種多様であり、また、年齢と共に身体機能の衰え、判断能力が低下するので仕事に入る前には十分周囲に注意し、身体をほぐすなどの準備運動をしてヒヤリ、ハットの無いようにすることが重要ではないかと思います。

安全適正委員会では事故後の対策や、事故防止教育を行い安全な職場作りを目指しています。

また年4回発行の「安全就業だより」により皆様の安全意識を高めるように努めています。

今年も「安全就業を最優先」に一年を無事故で乗り越えて充実した年となることを祈念し新年の挨拶とさせていただきます。

「会員の安全心得10ヶ条」

- 1、作業は安全第一を心掛け、急いだり慌てたりしないこと。
- 2、器具類は使用する前に必ず確認すること。
- 3、服装、履物は作業にあった動きやすいものとする。
- 4、作業前に軽い体操をして身体をほぐすこと。
- 5、加齢による諸機能の低下を十分に意識して無理をしないこと。
- 6、作業現場は常に整理整頓を行うこと。
- 7、共同作業では、合図、連絡を正確に行うこと。
- 8、帰宅するまでは仕事のうち、交通事故に気を付けること。
- 9、健康には常に注意し、健康な状態で就業すること。
- 10、仕事の前日には十分睡眠をとること。

安全適正就業
研修会



除草班朝礼風景

剪定班朝礼風景



就業先紹介

各地区でお世話になっている就業先の紹介をします

神鋼大安総合サービス株式会社

【住所】 大安町梅戸字東山1100番地1

当社はいなべ市大安町梅戸1100番地に平成5年株式会社神戸製鋼所大安製造所が設立され、その後同時期に株式会社神戸製鋼所大安製造所の清掃、緑化等のサービス部門として設立されました。

当社はKOBELCOグループ会社であり、KOBELCOの品質憲章に基づき「信頼される品質」を提供するために日々お客様対応に取り組んでおります。

いなべ市シルバー人材センターさんとは社会福祉法人 大安社会福祉協議会内組織の大安シルバー人材センター時からお世話になっており、現在は男子2名、女子2名の清掃業務及び4月から10月までの間工場内草刈り作業等を依頼し工場内美化に努めて頂いております。



写真は(株)神戸製鋼所大安製造所

扶桑工機株式会社 北勢工場

【住所】 北勢町大辻新田237

扶桑工機 北勢工場は、桑名市増田の本社工場より1982年11月に精密加工部品製作専用工場としていなべ市北勢町大辻新田に移転、以来36年間にわたりあらゆる顧客ニーズにお応えし続けています。

工場従業員数は74名(男性66名・女性8名)で、特に技術力に於いては国家技能検定取得者90%以上の技能を極めた匠集団によるモノづくりを行っています。



いなべ市シルバー人材センターさんからは現在男女合わせて3名の会員さんに、工場内外整理清掃作業及び食堂管理作業に日々従事いただいでいて、そのおかげで私どもは生産活動に集中する事ができ非常に助かっております。

今後とも、ご活躍いただけます事を期待しております。



株式会社三五 三重工場

[住所] 藤原町藤ヶ丘1番地1

株式会社三五 三重工場は、ここいなべ市の藤原工業団地と上相場に工場を構え自動車の排気系部品をはじめ、ボディ部品などを生産しています。

2018年10月から、旧株式会社三五三重と株式会社三五が合併し株式会社三五 三重工場となりました。

シルバー人材センター会員の皆様には日頃からお世話になっており、清掃業務では工場内現場ハウスやトイレ、手洗い場をいつもきれいにしてもらっており、社員が気持ちよく快適に働ける環



境を作って頂いています。

また敷地内緑地管理では、春～秋にかけて芝刈り・草刈りをお願いしています。

夏の暑い時期にもご尽力頂き、工場になくてはならない存在としてご活躍頂いております。

今後とも弊社の美化活動にご協力頂くとともに、シルバー人材センターの皆様の益々のご活躍を期待しております。



三井住友金属鉱山伸銅株式会社 三重工場 [住所] 員弁町上笠田2426

当社は三井金属鉱業(株)圧延加工事業部と住友金属鉱山伸銅(株)の事業統合により、2010年7月に発足した会社です。

いなべの土地では統合前も通算し、約40年近く伸銅品を作り続けています。

いなべ市シルバー人材の皆様におかれましては、



日頃草刈りや植木剪定、パレット修理などにご尽力

ただいており、非常に助かっております。

今後ともご活躍いただけることを期待しております。



いきいきフェスタ2018

毎年恒例となりました「シルバーいきいきフェスタ2018」が今年も津市総合文化センターで10月25日(木)に開催され、当センターからも30名の会員が参加しました。

このフェスタは、会員が主体的かつ積極的に参画することによって、会員同士の連携を深め、シルバー人材センターの社会参加活動の意識を高め、地域の人々に親しまれ高齢者の能力を生かして、活力ある地域づくりに貢献するシルバーのPRと発展を目指して実施されます。

今年のアトラクションの部門では、当センターの会員が「認知症予防～頭と体を使いましょう～」の演目で出演し、歌あり、ゲームあり、クイズありの内容で会場と舞台が一体となって、楽しく大いに盛り上がり大変好評をいただきました。

午後からは「心理学心身健康科学博士、橋元慶男先生」による「笑い人間関係」をテーマにした「笑い健康長寿、健康の定義」の講演があり、ユーモアをは交えた先生のお話は「笑いの効用をベースにして人間関係やストレスを解消し、スローライフの生き方が望ましい」との内容で、参加者は笑顔で真剣に聞き入っていました。



当シルバーアトラクション



総合文化センターエントランス



当センター
パネル展示



各シルバーパネル展示



即売会風景

互助会だより

年頭のご挨拶

互助会会長 後藤 廣美



新年あけましておめでとうございます。
会員の皆様には益々ご清祥のこととお喜び申し上げます。
平素は互助会活動にご理解とご協力を賜り誠にありがとうございます。
平成31年度は歴史的な皇位継承の年となり5月からは新元号になります。
私たち会員互助会も発足依頼14年目を迎え、会の目的であります「会員の健康と生きがいを尊重し、働く喜びと福祉の向上に資する」という事を心新たに誓います。
互助会も今年は改革の年であります。詳細は後日お知らせいたします。
会員の皆様におかれましては今後とも健康に留意され、互助会発展のためにご理解とご協力をお願いして新年の挨拶といたします。本年もよろしくお願いいたします。

平成30年度 互助会活動報告

シルバーの日奉仕活動

10月13日(土)は「三重県シルバーの日」でした。各地区の小学校や保育園の除草、剪定、清掃などに178名が参加し、各々の場所で奉仕活動を実施しました。



交通安全街頭指導

交通安全週間の期間中年4回(春4月10日、夏7月12日、秋9月25日、冬12月4日)、市内25の通学路で互助会の役員、班長、世話人により、登校時の児童の見守り(街頭指導)を実施しました。



親睦旅行 ～滋賀県マキノ町～

互助会の親睦旅行が3回に分けて行われました。滋賀県マキノ町のメタセコイア並木を散策し敦賀トンネル温泉・北国グランドホテルで日本海の海の幸を堪能しゆっくりと親睦を深めました。帰路は「日本海さかな街」で買い物を楽しむなど楽しい旅行でした。

- 10月17日(水) 75人 員弁、大安
- 10月18日(木) 73人 北勢、藤原
- 10月21日(日) 30人 4支部合同
合計178人



同好会活動紹介

歩こう同好会

- 第1回 平成30年8月3日(金) 19名参加
「大安町 旧梅戸井村散策と歴史探訪」
大井田、門前、南金井の散策を楽しみました。
- 第2回 平成30年11月2日(金) 19名参加
「北勢町東、西貝野、飯倉、
阿下喜地区の歴史探訪」
市役所新庁舎付近の散策を楽し
みました。



写真は土生神社

パソコン同好会

- 毎週水曜日 13:30~15:30
北勢福祉センター 2F
エクセル、ワード、パワーポイントな
どパソコン操作でわからない、できない
事があればお越し下さい。



パークゴルフ同好会

- 第1回 平成30年6月2日(土) 20名参加
- 第2回 平成30年12月1日(土) 22名参加
両日とも藤原パークゴルフ場において、2ラウンドス
トロークプレーで行いました。
多くの会員さ
んに参加して頂
きました。



グランドゴルフ同好会

平成30年11月17日(土) 晴天のもと阿下
喜桐林館前広場にて多くの会員さんに参加
して頂き楽しくグランドゴルフができた
した。



特定公益法人への寄付金のお礼

いなべ市シルバー人材センターは、『特定公益増進法人』として認められています。ご寄付いただいた皆様には、法人税や所得税における税法上の優遇措置が得られます。頂戴した寄付金はいなべ市シルバー人材センターの事業推進に有効に活用し、高齢者が生きがいと誇りを持って地域に貢献しながら働くことに役立っていきます。

ご寄付いただいた方々は次の皆様です。

太平洋セメント株式会社	豊文舎 八嶋隆明
三重リース株式会社	東海システムアンドサポート(株)
共栄堂印刷株式会社	カネニ総業(株) コスモトラベル
有限会社ナカムラ	

(敬称略)

編集後記

新年あけましておめでとうございます。本年もよろしくお願いたします。

まだまだ年はじめと思っていたら、気持ちが季節の変化に追いつかないまま夏が過ぎ秋を迎え、冬となり新年を迎えました。

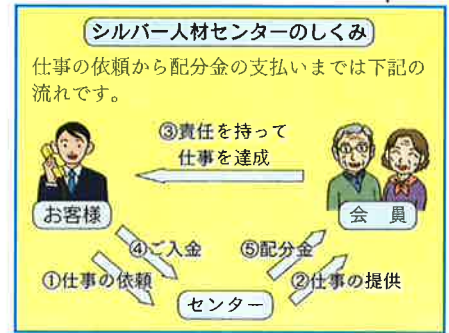
輝くシルバー会報誌も平成最後の発行となりました。会報作成にあたり、会員、企業等多くの方に寄稿していただき取材、編集、発行に至ることが出来感謝申し上げます。トピックス「いきいきフェスタ」で紹介しました講演のテーマであった「笑いと人間関係」心身健康科学博士橋元慶男さんの軽妙な語りで、人は笑う事で免疫をコントロールする間脳という組織が活性化するようです。昔から「笑う門には福来る」と言われています。

今年も一年、健康で笑顔で過ごしたいものです。

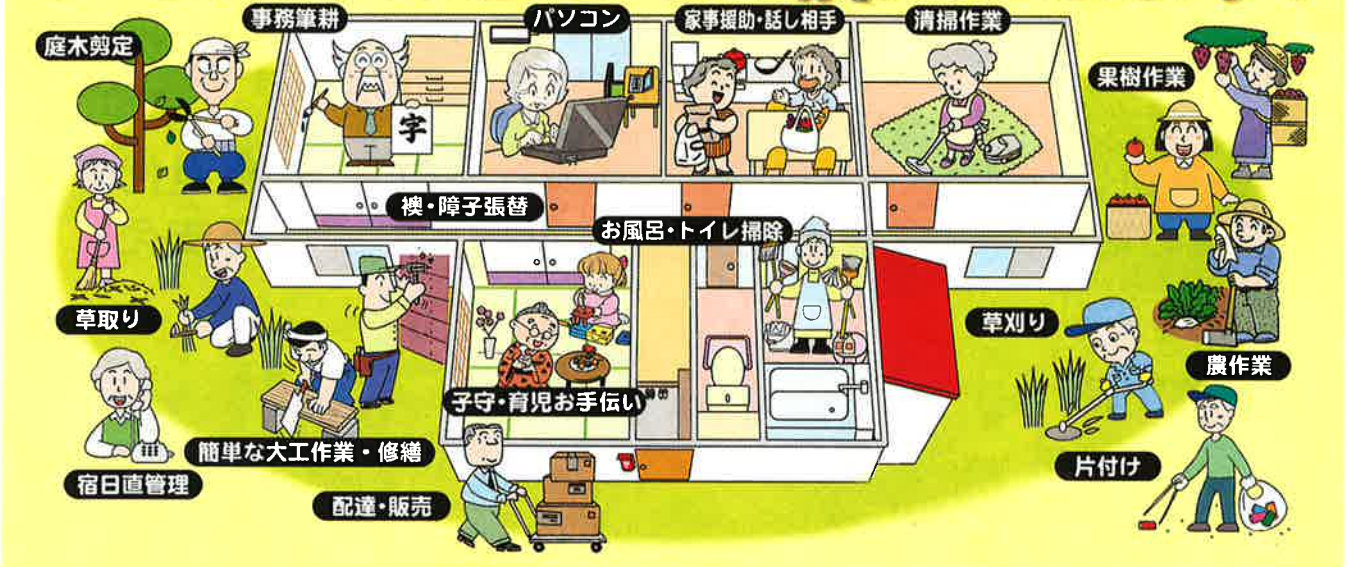
(編集委員：水谷史子)

シルバーの仕事

あなたの身の回りや会社で「こんな仕事頼めるかしら」というようなことはありませんか。そういうときも気軽にシルバー人材センターにお問い合わせください。



いろんなところでお役にたちます!



※高齢者にふさわしい仕事（臨時的・短期・軽易）をしています。危険な仕事、有害な仕事、法令に抵触する仕事はお引き受けできません。

随時募集
しています

地域社会の担い手を求めています

バス運転手募集

福祉バス

中型免許(限定解除者)以上所持者
マイクロバス乗務経験者

スクールバス

普通免許所持者

随時募集

- 草刈り、草取り、集草作業
- 剪定、剪定枝等の処分作業

同時募集

- 市内工場、ゴルフ場等の清掃、軽作業
- 食堂等の昼食時・休憩時のお茶沸かし
- 食品工場での製品の仕分け等
- レンタル用品の整備等



いなべ市シルバー人材センター

会員募集中!



あなたの経験を地域で活かしてみませんか?

シルバー人材センターについて

シルバー人材センターは、会員に働く機会を提供することを通じて、会員の生きがいの充実や生活の安定、また地域社会の発展や現役世代の下支えなどを推進することを目的としています。

生きがい
健康の増進

生活の
安定

地域社会の
発展

現役世代の
下支え

入会の資格

いなべ市内に住んでいる60歳以上の健康で働く意欲がある方。
センターの主旨に賛同できる方。

入会方法

入会説明会を受講して、入会申込書等を記入し提出してください。
年会費(2,400円)が必要になります。

仕事は

会員は自分の希望する仕事を登録し、センターは発注者から依頼のあった仕事を会員へ提供します。会員は仕事の提供を受け、その仕事をするかどうかを判断し、引き受けるときは請負・委任、派遣の形で就業します。

主な仕事

植木剪定、除草作業、屋内・屋外清掃、施設管理、工場等での軽作業、家事援助(一般家庭のお手伝い、育児支援)など

配分金

会員が働いた実績に応じて配分金(報酬)を支払います。

入会説明会

毎月第3月曜日 午後1時30分から
北勢福祉センター2階会議室にて

※第3月曜日が祝日のときは翌日に行います。

- ▶平成31年1月21日(月)
- ▶平成31年2月18日(月)
- ▶平成31年3月18日(月)

出前入会説明会

- ▶平成31年2月4日(月)
午後1時30分～
員弁コミュニティプラザ

参加を希望される方は、気軽に
シルバー人材センター(TEL82-1800)
までお問い合わせください。

《お問い合わせ先：事務局》



公益社団法人

いなべ市シルバー人材センター

TEL: 0594-82-1800 FAX: 0594-72-7741
E-mail: inabe-sj@m3.cty-net.ne.jp

いなべ市北勢町阿下喜2624-2 北勢福祉センター内